

MaisonKumamuta

2022年 発行 12月号
広報 メゾン・クマムタ VOL.175

12月生まれの ご利用者の方

社会福祉法人 恵春会

基本理念

人間尊重の精神と人間平等の思想の実現

方針

1. 個人の自由と権利の尊重
2. 自立への援助
3. 施設は地域社会福祉の核となれ
4. 職員は専門職としての誇りと研鑽を
5. 在り続けるために不断の努力を



吉田様

松田様

瀬川様



奥村様

中川様

佐久間様

障害者支援施設 くまむた荘

〒861-4215

熊本県熊本市南区域南町沈目1502

TEL (0964) 28-4680 FAX (0964) 28-5403

くまむた荘デイサービスセンター春秋館

TEL・FAX (0964) 28-2760

※希望者のみ写真を掲載しています。

相談支援センター絆

〒861-4202

熊本市南区域南町宮地1050

TEL (0964) 28-7799 FAX (0964) 28-0040

給食だより

今回は〈にんにくの芽の炒め〉のレシピです！

実はとても手の込んだ料理なんです!!

【材料】1人分

にんにくの芽…35g	砂糖…1g
牛肉…25g	トウバンジャン…0.2g
白ネギ…4g	濃口醤油…4g
卵白…3g	酒…4g
生姜…1g	酢…1g
片栗粉…3g	サラダ油…5g

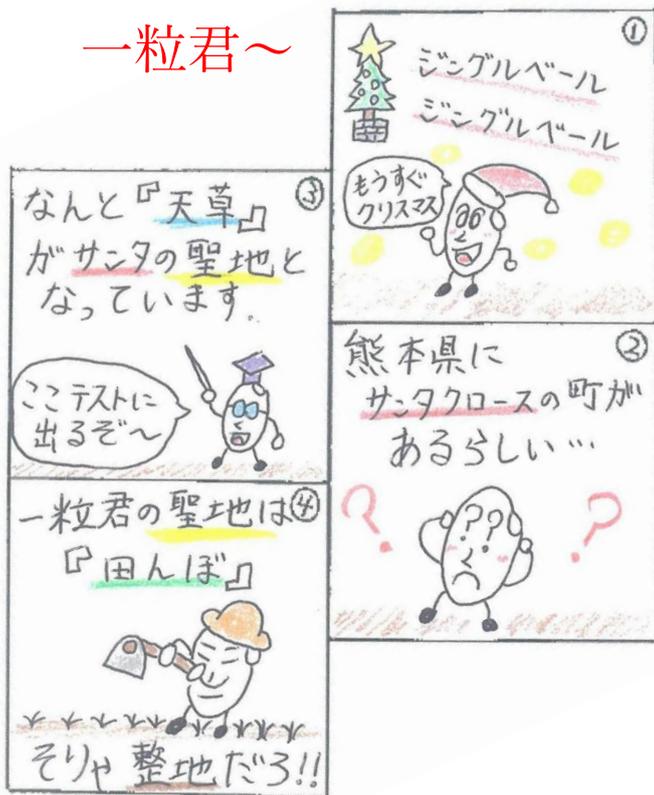


【作り方】

- ① 生姜はせん切、白ネギはみじん切りしておく
- ② 牛肉に味を付ける（醤油と酒を分量の半量使用）
- ③ ②に卵白と片栗粉を混ぜる
- ④ にんにくの芽を茹でる（お湯に塩と油を入れる）
- ⑤ フライパンに油とトウバンジャンを入れ弱火で熱した後白ネギを炒める
- ⑥ 肉、生姜、にんにくの芽の順に中火で炒める
- ⑦ 砂糖、酒、醤油で味を付ける
- ⑧ 最後に酢を鍋肌に回しかけたら完成

～聖地?はどこだ

一粒君～



新利用者・職員紹介

12月行事・日中活動予定

- ☆音楽クラブ☆ 14日(水)
- ☆レクリエーション☆ 7日(水)
- ☆学習会☆ 8日(木)
- ☆絵画教室☆ 3日(土) 10日(土)
17日(土) 24日(土)

- 1日(木) 14日(木)・・・巡回図書火の君号来荘
- 2日(金)、16日(金)・・・書道教室
- 15日(木)・・・餅つき
- 22日(木)・・・クリスマスの集い・ディナー
- 23日(金)・・・クリスマスコンサート
- 31日(土)～1月3日(火)・・・春秋館、くまむた荘
(日中、ショート)年末年始休業
- 30日(金)～1月3日(火)・・・絆 年末年始休業

おくやみ

田上伸一様が令和4年11月22日にお亡くなりになりました。

この場を借りまして皆様にご報告させていただきます。

職員、利用者一同謹んで哀悼の意を表します。

せがわ 瀬川 様



好きな食べ物は、フルーツです。元サッカー部なので、サッカーをすることが好きです。よくドラマを見ている。みなさんと仲良くしたいので、いつでも声を掛けてください。

生活支援員 原田優子さん



11月より、入社しました。原田です。明るく笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

デイサービスセンター 春秋館



11月の活動では、「紅葉を観に行こう！」ということで、美里町方面に紅葉ドライブへ出掛けました。佐俣の湯・二俣橋・八角トンネルを目指して行きました。

車内からは、山々がきれいに紅葉している風景が見え「きれいだね〜」「すごい！」などの声が聞こえ、秋を感じることができました。



相談支援センター 絆



熊本市が主催する、障がいへの理解を深め関心を広めていくための取り組みとして「熊本市障がい者サポーターワークショップ」があります。今回、絆は車いすブースを担当させていただくことになり参加してきました！テーマは「疑似体験で見えてくる？障がいのある方の気持ち」。車いす体験、視覚障がい体験、知的障がい体験ブースがあり、グループごとにすべて体験できる内容でした。体験後は実際に体験してみたの感想や体験を通してこれから自分ができそうなことを話し合うグループワークが行われました。

体験を通して・・・

車いすを見たことはあるけど、初めて乗った。自分で押すのは体力がいるなあ。
(車いす体験ブース)



目が見えない状態で移動するのがこんなに怖いなんて身をもって知った。介助者がいるって安心。困っている人がいたら、声をかけてみよう！と思った。(視覚障がい体験ブース)

りんごを書いてください→🍏。

では、「ちょっと」を絵で書いてください。→…??
書くのは難しいな。よく「ちょっと待って！」とか言っちゃうからわかりにくかったんだなあ。(知的障がい体験ブース)

参加前よりもっと皆さんの心が優しくなったのではないかと思います。たのしく体験ができるワークショップ。みなさんもぜひ参加されませんか？♪



家族会役員会・講演会

11月26日(土) 家族会役員会、講演会を開催しました。講演会はコロナにより3年振りの開催でしたが、多くのご家族に参加いただきました。今回は「くまむた荘クラスターについて」というテーマで、今夏くまむた荘にて発生したコロナ感染症クラスターの状況や当時の支援体制について、久保田事業部長より報告させていただきました。会の最後に、この2年間のご利用者の活動の様子をまとめたスライドショーを放映したところ、ご家族の皆様より「いい笑顔してる」「会う機会が少ないけど、楽しそうにしている安心しました」等の感想をいただきました。同時にご利用者の作品、写真の展示も行い、日頃のご利用者の様子を知っていただく機会になったのではないかと思います。

ひと時 施設長

師走を迎えました。やっと気候も追いついてきた感があります。さて、右記に記載されていますように三年ぶりに家族会講演会が開催されました。私も初めての参加で、ご家族方へ、クラスター発生について直接謝罪する機会をいただきました。

現在、各地で感染拡大が徐々に広がり、第8波に入りつつあるという認識を示す、学識経験者のコメントがテレビ等で流れるたびに気持ちがざわざわしてきます。私も百歳に手が届く伯父が特養に入所しており、残された時間を考えると理解していても面会できないもどかしさ・やるせなさ・・・さまざまな感情が湧いてきます。そんなこともあり、ご家族側の心情も少しはわかるつもりでおります。時期尚早ではございますが願わくは来年こそは会いたいときに会える、触れ合える、そんな日常を送れますようにと期待をこめ、年末のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

～プログラム～

- 1 米光会長挨拶
- 2 梅田施設長挨拶
- 3 「くまむた荘クラスターについての報告」 久保田事業部長
- 4 ご利用者の生活の様子 (スライドショー)
- 5 施設からの連絡事項



家族会講演会で
展示したご利用
者の作品です！

職員研修



11月29日・30日に全職員対象で感染症対策研修をおこないました。今回の議題は「新型コロナクラスターの振り返りと今後の課題について」でした。グループワークでは、よかったこと、課題について話し合い「大変な状況だったが職員皆が協力して対応できた」など様々な意見が上がりました。現在も全国的に感染拡大がみられますが、しっかり対策をして感染予防に努めていきたいと思っております。



くまむた荘 OG の浦上さん・池島さん・渡邊さんがお手伝いにきてくださいました。懐かしい顔ぶれにご利用者はとても喜ばれていました。